

令和6年度 出前講座オンデマンド講義一覧

このページにある「オンデマンド講義」は島根県内教職員の研修用に作成したものです。各学校で内容を確認した後、校内研修等でご活用ください。

ジャンル	内容 (講座NO.)	配信動画 コード	オンデマンド講義 ※ () は動画の視聴時間であり、 研修時間を示すものではありません	研修対象	ダウンロード資料 ※この他にも資料が必要な場合があります	読み原稿	講義の内容
人権教育	性の多様性が認められる 学校づくり (出前講座NO.110)	2-2a	性の多様性が認められる学校づくり① 性のあり方・考え方 編(約18分)	小・中・高・特	・リーフレット「性の多様性が認められる学校づくり」 ・性のあり方・考え方(配布用レジュメ)	あり	令和2年度に発行したリーフレット「性の多様性が認められる学校づくり」の内容をもとに、多様な性の構成要素に着目しながら「SOGI」「LGBT等」について理解します。各学校の実態に応じて、性的指向・性自認等で悩んでいる子どもも含め、誰もが安心して生活できる学校づくりのためにできることは何かを考えるきっかけになります。
		2-2b	性の多様性が認められる学校づくり② 教職員にできること 編(約20分)	小・中・高・特	・リーフレット(2-2aと同じ資料) ・教職員にできること(配布用レジュメ) ・ワークシート	あり	
各教科等	つなぐ!つなげる! 教科等横断的な学びの第一歩 (出前講座NO.602)	3-1	つなぐ!つなげる! 教科等横断的な学びの第一歩(約20分)	小・中・高・特	・配布用スライド資料 ・まんが「頑張れ!横だん子先生」	なし	教科等横断の視点でカリキュラム・マネジメントを進めていくための視点やポイントを整理してお伝えします。・「教科等横断的な学び」とは?・今の自分のできることを見つめてみよう。・学校で組織的に進めていくためにできることは?カリキュラム・マネジメントの1側面である「教科等横断」について、「何からはじめれば良いのか、からスタートしたい」といったニーズに応えます!
	「考え、議論する」道徳の 授業づくり(中学校編) (出前講座NO.203)	3-2a	道徳科について(約8分)	中	・リーフレット「道徳授業づくりシートの活用」 ・道徳授業づくりシート(演習用)	あり	道徳科においても「主体的・対話的で深い学び」を実現した授業が求められています。「道徳科の授業づくりに困っている」「主体的・対話的で深い学びを実現する道徳科の授業について考えたい」といった方のお役に立てよう、道徳科の授業づくりのポイントを探ります。また、中学校編では「二通の手紙」という教材を用いたチームによる教材研究(授業づくりシートの作成)を通して、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための道徳科の授業づくりの演習を行います。
		3-2b	授業づくりの手順(約19分)	中		あり	
		3-2c	演習:授業づくり(約3分)	中		あり	
	「考え、議論する」道徳の 授業づくり(小学校編) (出前講座NO.203)	3-3a	道徳科について(約8分)	小	・リーフレット「道徳授業づくりシートの活用」 ・道徳授業づくりシート(演習用)	あり	道徳科においても「主体的・対話的で深い学び」を実現した授業が求められています。「道徳科の授業づくりに困っている」「主体的・対話的で深い学びを実現する道徳科の授業について考えたい」といった方のお役に立てよう、道徳科の授業づくりのポイントを探ります。また、中学校編では「二通の手紙」という教材を用いたチームによる教材研究(授業づくりシートの作成)を通して、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための道徳科の授業づくりの演習を行います。
		3-3b	授業づくりの手順(約19分)	小		あり	
		3-3c	演習:授業づくり(約3分)	小		あり	
	算数・数学科の授業づくり (出前講座NO.201)	3-4a	算数科の授業づくり①(約10分)	小	・各教科指導の重点(算数・数学)	あり	学習指導要領を踏まえた算数科における授業改善の具体的な方策を考えていきます。 主な内容:学習指導要領で目指す「算数科の授業の在り方」を考える～「子どもの声でつくる算数授業」の具体について知り、実践に生かすために～
		3-4b	算数科の授業づくり②(約9分)	小		あり	
	特別活動(学級活動)の 授業づくり(基本編) (出前講座NO.603)	3-5	チーム学校で取り組む 特別活動の授業づくり(基本編)(約16分)	小	・レジュメ	あり	これから特別活動に力を入れて取り組んでいきたいという学校向けです。学習指導要領をもとにして、主に以下の項目を学びます。 ・特別活動で育成すべき資質・能力の重要な視点 ・特別活動の特質・特徴 ・特別活動の内容
複式学級の学習指導 (出前講座NO.604)	3-6	複式学級の教育課程(約17分)	小	(ダウンロード資料はありません)	あり	～複式学級における授業づくりのポイント～複式教育についての基本的な考え方、複式学級の授業づくり、特に学年別指導のポイントや児童の主体的な学習を促すガイド学習等について実践事例を基にした講義を行います。(複式学級新任担当者研修で実施した講義内容をもとに行います)	
教育相談	次へのヒントが見つかる ケース会議 (出前講座NO.502)	4-1a	「次のヒントが見つかるケース会議」 パート①(概要編)(約10分)	小・中・高・特	・視聴用配付資料	あり	
		4-1b	「次のヒントが見つかるケース会議」 パート②(実践編)(約10分)	小・中・高・特	(ダウンロード資料はありません)	なし	
	不登校の理解とよりよい支援 を考える ～不登校の現状と支援の視点～ (出前講座NO.504)	4-2a	不登校等の現状と支援の在り方(約15分)	小・中・高・特	・講義資料	なし	全国的にも課題となっている「不登校」について、島根県の現状をもとに考え、支援の在り方について見直すきっかけとなる内容になっています。パート①では、島根県の現状を知り、支援の在り方についての基本姿勢や基本的な考え方をお伝えします。パート②では、不登校を未然に防止するという視点に立った、取組についてお伝えします。パート③では、不登校に対する初期対応、不登校児童・生徒の社会的自立に向けた取組について、組織的に行うために必要なことをお伝えします。なお、パート①については不登校に関するデータなどを毎年更新する予定です。また、出前講座の事前研修や分割での校内研修にも活用していただけます。
		4-2b	不登校の未然防止を目指した取組(約15分)	小・中・高・特	・講義資料	なし	
4-2c	不登校児童生徒への初期対応と自立支援(約10分)	小・中・高・特	・講義資料	なし			
幼小連携・接続	子どもを中心につなげる しまねの幼小連携・接続 (出前講座NO.104)	5-1	なぜ幼小連携・接続が必要か(約22分)	小	・講義資料	なし	この研修では幼小連携・接続の必要性について、文科省および管轄の各省庁の方針と、子どもの発達側面から説明しています。
		5-2a	幼児教育の役割と特長(約27分)	小	・講義資料	なし	幼児教育は「環境を通して行う教育」と言われ、総合的な学びを通して資質・能力を育成しています。 幼児教育で何を目標としているのかなど、小学校以降の教育とのつながりの中で、幼児教育の役割や特長を確認しています。
		5-2b	幼児教育で育つ力【演習】(約25分)	小	・講義資料 ・演習資料 ・ワークシート ・参考資料	なし	この研修では、「幼児教育の役割と特長」をふまえ、遊びの姿から子どもの学びを見取る演習をします。
		5-3a	接続期の子どもたち(約31分)	小	・講義資料	なし	接続期の教育を充実させるためには、幼児教育と小学校教育の仕組みを知っておくことが大切です。 この研修では、幼児教育と小学校教育の違いや幼児教育で育てる非認知能力にも触れ、接続期にある子どもたちの理解を深めています。
		5-3b	スタートカリキュラム作成のポイント(約29分)	小	・講義資料	なし	スタートカリキュラムの編成・実施が小学校学習指導要領の総則に位置付けられ、生活科を中心にスタートカリキュラムを作成することが求められています。 この研修では、第1ステージから第3ステージへのスタートカリキュラムの変遷を追い、今求められているスタートカリキュラムやその作成のポイントについて解説しています。
		5-4	特別支援教育と幼小連携・接続(約19分)	小	・講義資料	なし	「特別支援教育と幼小連携接続」と言う時、「支援が必要な子どもについての情報共有の在り方」や「就学に向けての準備」であると受けとめられるかもしれませんが、もちろん、それらも大切ですが、この研修では「特別支援教育の知見を幼小連携・接続に生かす」という視点で説明しています。
		5-5	雲南市立斐伊小学校区取組(約19分) ～R4年度 幼児教育推進研修 実践発表より～	小	・発表資料	なし	雲南市立斐伊小学校区は、令和2年度より県の「幼小連携・接続研究事業」の研究指定のもと、幼小連携・接続のあり方について研究を進めてこられました。 この動画は、令和4年度幼児教育推進研修における実践発表を収録したものです。幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について、参考してください。